

2年 1組 7班の活動報告です。安田萌菜 前田奈穂 スミス桃美

◇ 研究テーマ「地域の魅力発見 ～みんな大好き道の駅～」



◇ 実践したこと (フィールドワークなどで調べて分かったこと)

洞戸、美濃加茂、美濃の3つの道の駅の駅長さんにお話を伺い魅力や特色を調査しました。どの道の駅もその道の駅にない特色があり、どこも活気にあふれていました。共通していたことは、働いていて楽しいこと、お客さんとの関わりが、自分たちの原動力になっていることなど、接客業ならではの喜びや楽しさを味わえる素敵な場所だということがわかりました。コロナ禍で客足が減っていて、全体的に困っているようなので、それに関する対策も考えたいと思いました。

◇ 提案

- ・ポスターでなかなか知られていないマニアックなことを書いてあらゆる所に貼ったり、地域の情報誌や、市のホームページを利用して電子機器を利用する若年層にアプローチをかける。
- ・来てくれた方に何かしらのサービス(クーポン、くじ券など)を提供し、リピーター客を増やして活気づける。
- ・若い人向けに看板メニューや映えるスイーツなどのメニューの開発をする。

◇ 活動を通じて考えたこと

普段行こうという気も起こらなかった道の駅ですが、いざ行ってみるととても楽しく良いことがあってもっとこの良さを広めたいと思いました。

若い人を呼び込むには来てみようと思えるような工夫が必要だと思うので、考えたいと思いました。(萌菜)

実際に道の駅に行き、自分の目で見て確かめることで、地域の人から見た道の駅はどんなものなのか体感することができました。今回得た貴重な経験をヒントにし、道の駅の活性化に貢献できるようにしたいです。(奈穂)

近所にあり、利用したこともあったので存在は知っていましたが、調べてみると奥が深く、また地域性もありとても興味深かったです。地域の活性化において道の駅の存在はかなり大きいものになると思うので、魅力を伝えられるような工夫と知識を蓄えたいと思いました。(桃美)